

委員会審査結果報告

令和2年9月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



総務財政委員会

桑野地区に共同井戸整備へ

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

この議案は、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の事業の追加及び事業内容の変更に伴い、辺地に係る公共的施設の総合整備のため財政上の特別措置等に関する法律の規定に基づき、議会の議決を求めため提案されたものです。

執行部より、今回の計画変更は、桑野辺地において、平成30年に予定していた市道山瀬川・横井線道路改良工事を豪雨災害により工期を今年度に延期し、工事区間の長さを175mから177mへ変更するとともに、測量費が増となり、交通通信施設整備事業費を2350万円から2500万円へ変更するものである。また、共同井戸整備のため上限20万円の補助金8世帯分を同計画に追加するものであると

の説明がありました。委員より、この他に地元の要望等があがっているかを問う質問に対し、今回新たに追加した事業以外に事業として要望は受けていない旨の回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。

※ 本会議では、全会一致で可決されました。



委員
藤 伸一



委員
畠中 博文



委員
岩永 利勝



副委員長
出水 貴之



委員長
中嶋 時夫

民生文教委員会

同和集会所解体撤去へ

嘉麻市同和対策施設条例の一部を改正する条例

この条例は、人口減少及び高齢化により、著しく利用が低下している嘉穂柳ヶ谷集会所・嘉穂中益集会所・嘉穂野添集会所の今後の運営及び管理について、地元と協議を行った結果、今後の利用が見込まれないこと、さらに、施設の維持管理を継続していくことが困難であること、の理由により、当該施設の用途廃止を行うため提案されたものです。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。

※ 本会議では、全会一致で可決されました。



委員
坂口 政義



委員
吉永 雪男



委員
豊田 一元



副委員長
田上 孝樹



委員長
北富 敬三

産業建設委員会

企業誘致を考慮し継続審査に

採卵鶏育雛施設の建設に反対する請願書

この請願書は、吉庵地区（白馬霊園隣接市有地）にイセ食品（株）の養鶏場（採卵鶏育雛施設）の建設誘致が進められており、養鶏場ができることにより、周辺地域や住民は、「悪臭の発生」「水質汚濁」「地盤沈下」「鳥インフルエンザ」「土地転売の危険」の不安を常に抱えた状態で生活を送ることになるため、吉庵地区への養鶏場建設を断念することを要望するものです。

執行部より「採卵鶏育雛施設の誘致について」これまでの協議の経過について報告を受けました。この報告の際に、現在の候補地に採卵鶏育雛施設を整備することについて、地域住民を中心に反対署名の動きが広がっていることも報告し、市内の別用地を検討してはど

うかとの提案も行いました。また、イセ食品（株）から、飯塚市内で検討している採卵施設候補地の地盤調査の結果も踏まえ、また協議したい旨の回答を受けたとの報告がありました。

委員より、吉庵地区に建設することは反対であるが、嘉麻市内の別の場所に誘致することには賛成であるとの意見がありました。また、委員より、飯塚市内で検討されている採卵施設候補地が決まらなければ育雛施設の誘致はないのかとの質問に対し、執行部より育雛施設については採卵施設とセットで考えられているので、採卵施設の整備場所が決まらない限りは、育雛施設を整備することについても決まらない旨の回答がありました。

本請願については、産業建設委員会委員長を除く全員が紹介議員と

して賛同し、また、採卵鶏育雛施設の建設反対の署名1714筆が提出されており、採決すれば、採択されるのは明らかでありました。しかし、嘉麻市の動向が飯塚市への採卵施設整備に影響を与える可能性や、嘉麻市の今後のイセ食品（株）に対する誘致活動に影響を及ぼす部分があると考えれば、委員会としては慎重に結論を出すべきであると考えます。したがって飯塚市内で検討されている採卵施設候補地の調査結果や、それを踏まえたイセ食品（株）の回答を待つて十分に調査をしたうえで、請願を採択したい。

※ 審査の結果、全会一致で継続審査としました。

※ 本会議では、全会一致で継続審査とされました。